

シラバス情報

1 ページ

科目情報

科目名称	「家族で楽しめる科学実験」による地域活性化の試み（地域実践演習）			配当年次	1	授業コード	A220230013
開講年度	2017	単位数	2.0	開講時期	後期授業	科目分類	教養科目

代表教員情報

(カナ) 教員氏名	(タナカヨシハル) 田中 良晴
--------------	--------------------

担当教員情報

田中 良晴	

時間割情報

木曜1コマ	B3-313		

メールアドレス等連絡先

オフィスアワー

授業目標

<p>みずから社会活動を行うには、企画・調査・実践・報告・反省、など一連の手順が最低限必要である。理科実験にしばり、一通りの経験を身につけることが大きな目標です。担当教員はこのような活動の経験はまだ浅いですが、それを基に受講生が主体で組み立てるようなユニークな授業にしていきたいと思います。</p>

教科書

とくに指定しない。必要があれば、授業で指示する。

参考書

--

関連科目

--

授業時間外の学習

授業概要

理科実験を通じた地域協力による教育システム作りを試みる。受講者に母校や近郊の小中学校を対象に、理科実験実施状況・理科実験を導入するニーズを調査し、生徒と保護者に理科実験を用いた学習に関する興味等のアンケートを実施する。既存の実験中心の塾も調査し出来るだけ独自の実験・デモのテーマと実施方法を提案し、教員や他の受講生と議論しながら実施に向けて準備する。またICTコンテンツ作成の可能性も探る。実験・デモ実施後も、生徒の理科に対する学習意欲の変化等を調査する。その結果を基にした理想的な地域協力型教育のモデルを構築する。
尚、実際の調査や実験は、他の平日・土曜・日曜に小学校等を対象に実施することもある。

成績評価

ガイダンスの時に詳細を説明するので、必ず出席すること。
なお個別に達成すべき事項があるのではなく、この演習をきっかけに地域に積極的に関わっていくことが可能な知見を備えることができたかどうかを問う。

備考

「地域実践演習」の履修には、学生教育研究災害傷害保険及び学研災付帯賠償責任保険(羽曳野キャンパスの学生はWill2に加入)に加入することを条件とします。
学生課学生サポートグループ(羽曳野キャンパスは事務所・学生グループ)において手続きしてください。

URLリンク

URLリンク1

URLリンク2

URLリンク3

授 業 計 画

授 業 計 画			